



焼き付け加工するマグカップを利用者から受け取るGOMAさん®

の願いに応えようと特別プログラムとして実施した。作品はGOMAさんが預かり、アトリエ内で高温で焼き付けて完成させる。八戸市内で展示される予定。

質問タイムでは子どもたちがGOMAさんに「一つの作品制作にかかる時間はどのくらい？」などと質問。GOMAさんは「一番大切なのは、楽しみながら描くこと」

カップに絵付け「楽しい」

放課後デイ利用者
GOMAさん助言

八戸

八戸市の「ミライフル」(張間翔社長)が運営する放課後等デイサービス事業所「ミライフルキッズデイサービス八戸中居林」(田端真真子管理者)は9月30日、マグカップに絵を描くワークショップを同市の中居林コミュニ

ニティセンターで行った。小5〜高3の利用者

や家族ら約30人が参加、講師を務めた平川市在住のアーティスト・GOMA Aさん(36)の助言を受けながら作業に臨んだ。

「夢をかなえるプロジェクト」を進める同事業所が、「GOMAさんに会いたい」という利用者

と呼びかけた。

利用者を代表し、サイン色紙をGOMAさんから受け取った八戸第二養護学校小学部5年・阿部実乃梨さん(10)「八戸市は「楽しかった」と話した。田端管理者(52)は「利用者が成長してからも思い出に残れば」と語った。(岡田圭逸)